

## CF-SX2 シリーズ, CF-NX2 シリーズ

### 高周波音対策プログラム適用手順書

公開日 2018/6/19

本書では、高周波音対策プログラムを適用する手順について説明します。

#### 【ご注意】

- ・ 対象機種以外では、対策プログラムの適用を行えません。ご使用されている機種が対象機種であることを今一度ご確認ください。
- ・ 対策プログラムを適用する際は、必ず「**管理者**」の権限のユーザーでサインインしてください。（ユーザーの切り替え機能を使わずにコンピューターの管理者の権限でログインして操作してください。）
- ・ **ウイルス駆除ソフトウェア等が常駐している場合は、常駐を解除してください。（対策プログラム適用後には元にお戻しください。）**

#### 【お願い】

アップデートを行う際には、以下の事項をお守りください。

- ・ AC アダプター、および十分に充電されたバッテリーパックを接続しておいてください。
- ・ ネットワークに接続している場合は切断しておいてください。（対策プログラムのダウンロード時を除く。）
- ・ LAN ケーブルは外してください。（対策プログラムのダウンロード時を除く。）
- ・ USB 機器等の周辺機器はすべて外してください。
- ・ 対策プログラム以外のアプリケーションソフトはすべて終了してください。

#### 【適用方法】

高周波音対策プログラムの適用は下記の流れで行います。

1. 対策プログラムのダウンロードと展開
2. 対策プログラムの適用

## 1. 対策プログラムのダウンロードと展開

- (1) 対策プログラム (video\_10.18.10.4885\_additional\_setting.exe) をダウンロードしてください。
- (2) ダウンロードしたファイルをダブルクリックして実行します。「ユーザー アカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。
- (3) 使用許諾契約の画面が表示されますので、内容をよくお読みいただき、[はい]をクリックしてください。
- (4) 展開先フォルダを設定する画面が表示されます。展開先フォルダは、プログラムが自動的に作成しますので、特に変更する必要はありません。標準では以下のフォルダに展開されます。
  - ・ 展開先フォルダ : c:\util\drivers\video4885\_additional\_setting
- (5) [OK]をクリックします。しばらくして展開が完了すると、展開先フォルダが開きますので、そのままお待ちください。(展開先フォルダが開くまで 1 分以上かかる場合があります。)

## 2. 対策プログラムの適用

- (1) 対策プログラムが展開されたフォルダ内の、[add\_setting] (拡張子を表示している場合は [add\_setting.bat]) を右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。「ユーザー アカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。
- (2) 「C:\windows\System32\cmd.exe」画面が表示されます。
- (3) 適用が完了すると、「The operation completed successfully.」と表示されます。
- (4) 何かキーを押すと、「C:\windows\System32\cmd.exe」画面が閉じます。
- (5) コンピューターを再起動します。

以上で、高周波音対策プログラムの適用は完了です。